

日本油脂株式会社

「機能フィルム事業部」の新設について

当社は創立70周年を機に10月1日より社名を日油株式会社に変更いたしますが、併せて同日付で機構改正を行い「機能フィルム事業部」を新設いたします。

機能フィルム事業は、1998年に世界で初めて、実用的ウェットコーティングタイプの反射防止フィルムを「リアルック」のブランドで上市しました。その後プラズマディスプレイや液晶ディスプレイなどのフラットパネルディスプレイ（FPD）の市場拡大が進む中、技術開発を中心とした競争力向上に努めた結果、プラズマディスプレイ分野では世界シェアのおよそ70%を獲得するなど、トップメーカーとしての地位を確保しています。この間、需要に対応するために生産ラインの増設を行い、現在4ライン、1000万㎡/年の生産能力を有しています。

また様々な機能を持つフィルム開発および市場開拓にも積極的に取り組み、耐指紋性フィルム「クリアタッチ」、書き味向上フィルム「ペンフィット」、色調補正フィルム「ライトナビ」等々のユニークな機能フィルム群を持つ総合機能フィルムメーカーとして業容を拡大しております。

加えて本年3月には、研究開発拠点としての「フィルム開発センター」を設立するなど研究投資も積極的に進めています。

このような状況下、今般新たな展開を目指して生産・研究・販売をすべて一元化した「機能フィルム事業部」を新たに設立することといたしました。

これにより益々変化するディスプレイ市場への迅速な対応を進めるとともに、新たな分野へ積極的に進出することで同事業のさらなる拡大を図り、新生「日油」の基幹事業とすべく邁進いたします。

以上